

運用報告書(全体版)

第9期<決算日2025年10月14日>

たわらノーロード NYダウ

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式（インデックス型）
信託期間	2017年3月21日から無期限です。
運用方針	ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、円換算ベース、為替ヘッジなし）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。
主要投資対象	たわらノーロード NYダウ・インデックス・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。 NYダウ・インデックス・マザーファンドは米国の金融商品取引所に上場する株式を主要投資対象とします。
運用方法	マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。 実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 マザーファンドにおいては、ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、円換算ベース、為替ヘッジなし）への連動性を高めるため、上場投資信託証券に投資を行う場合があります。また、有価証券先物取引等を活用する場合があります。
組入制限	マザーファンド受益証券への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として10月12日。休業日の場合は翌営業日。）に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益（マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額（以下「みなし配当等収益」といいます。））を含みます。）および売買益（評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客様のお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「たわらノーロード NYダウ」は、2025年10月14日に第9期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ダウ・ジョーンズ工業株価平均 (配当込み、円換算ベース、為替ヘッジなし)(ベンチマーク)	株式組入比率	株式先物比率	投資信託受益証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率					
5期 (2021年10月12日)	円 18,257	円 0	% 31.4	ポイント 7,833,418.18	% 31.4	% 95.6	% 4.3	百万円 5,440
6期 (2022年10月12日)	20,231	0	10.8	8,673,766.85	10.7	98.2	2.1	— 9,219
7期 (2023年10月12日)	24,294	0	20.1	10,393,860.39	19.8	98.4	1.6	— 13,835
8期 (2024年10月15日)	31,498	0	29.7	13,461,488.20	29.5	98.8	1.1	— 22,377
9期 (2025年10月14日)	34,754	0	10.3	14,847,569.45	10.3	98.1	1.9	— 29,352

(注1) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託受益証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) ベンチマークはダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、円換算ベース、為替ヘッジなし）です。なお、算出にあたっては基準価額への反映を考慮した日の米ドルベース指数をもとに委託会社が独自に円換算しています（以下同じ）。

*ベンチマークの変更に伴い、2025年10月14日決算の運用報告書から「配当込み」の指數に変更しました（以下同じ）。

(注4) ダウ・ジョーンズ工業株価平均はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「SPDJI」）の商品であり、これの使用ライセンスが委託会社に付与されています。S&P®、S&P 500®、US 500、The 500、iBoxx®、iTraxx®およびCDX®は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S&P」）の商標です。Dow Jones®は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはSPDJIに付与されており、委託会社により一定の目的でサプライセンスされています。本商品は、SPDJI、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいざれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、ダウ・ジョーンズ工業株価平均のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません（以下同じ）。

(注5) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額	ダウ・ジョーンズ 工 業 株 価 平 均		株式組入比	株式先物比	投資信託 受 益 証 券 組 入 比 率	
		騰 落 率	(配当込み、円換算 ベース、為替ヘッジ なし)(ベンチマーク)				
(期 首) 2024 年 10 月 15 日	円 31,498	% —	ポイント 13,461,488.20	% —	% 98.8	% 1.1	% —
10 月 末	31,645	0.5	13,525,655.71	0.5	98.2	1.8	—
11 月 末	32,996	4.8	14,101,273.32	4.8	98.0	1.9	—
12 月 末	33,319	5.8	14,239,698.73	5.8	97.8	2.2	—
2025 年 1 月 末	33,973	7.9	14,521,107.85	7.9	98.0	1.9	—
2 月 末	31,752	0.8	13,570,776.16	0.8	98.5	1.6	—
3 月 末	30,554	△3.0	13,056,704.80	△3.0	98.4	1.6	—
4 月 末	28,412	△9.8	12,141,933.19	△9.8	98.4	1.7	—
5 月 末	29,904	△5.1	12,778,132.66	△5.1	98.5	1.5	—
6 月 末	31,289	△0.7	13,367,811.24	△0.7	98.1	1.9	—
7 月 末	32,766	4.0	14,000,587.97	4.0	98.3	1.7	—
8 月 末	33,116	5.1	14,148,916.13	5.1	97.9	2.1	—
9 月 末	34,104	8.3	14,569,618.93	8.2	98.0	2.1	—
(期 末) 2025 年 10 月 14 日	34,754	10.3	14,847,569.45	10.3	98.1	1.9	—

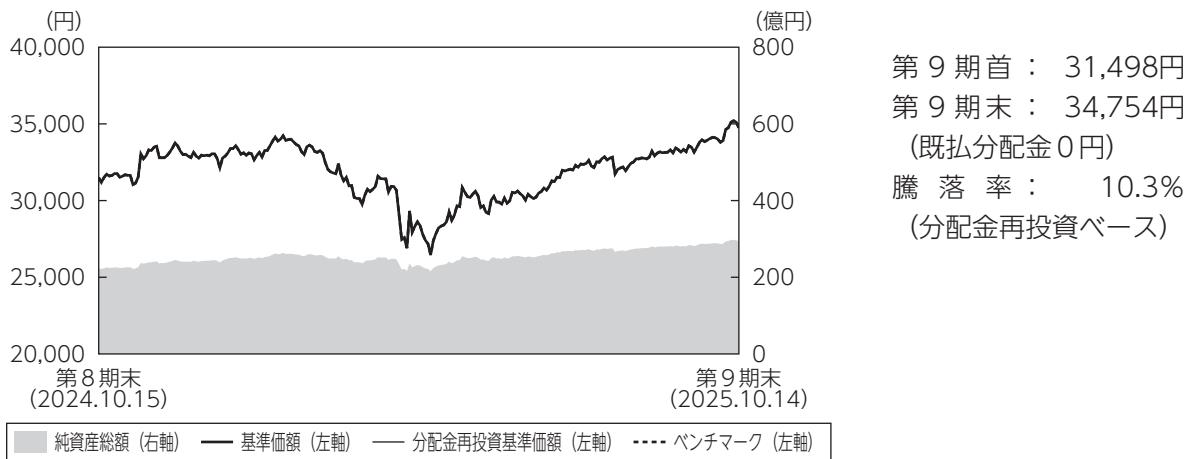
(注1) 謄落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託受益証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は、賃建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2024年10月16日から2025年10月14日まで）

基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

米国で利下げ観測が浮上したことやAI（人工知能）関連市場の拡大期待などから株式市場が上昇したことに加え、為替市場で円安米ドル高となったことから、当ファンドの基準価額は上昇しました。

投資環境

米国株式市場は上昇しました。期前半は米大統領選挙でトランプ氏が勝利し政策期待から堅調に推移しましたが、2025年に入ると米国の関税政策の影響が懸念され調整しました。4月上旬に米国の相互関税の詳細が発表されたことで世界的な景気悪化が危惧され下落しましたが、4月中旬以降は関税政策への警戒感が和らぎ反発しました。その後は米国で利下げ観測が浮上したことやA/I関連市場の拡大期待などから上昇しました。

為替市場では米ドルは対円で上昇しました。期初に米大統領選挙で共和党のトランプ氏が勝利したことなどを受け円安ドル高が進行した後、期半ばにかけては同氏による大幅関税引き上げの発表を受け米ドルは下落しました。期後半は底堅い米雇用統計の結果や日銀の利上げに対する慎重姿勢などから米ドル高での推移となりました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

NYダウ・インデックス・マザーファンドの組入比率を期を通じて高位に維持するよう運用しました。

●NYダウ・インデックス・マザーファンド

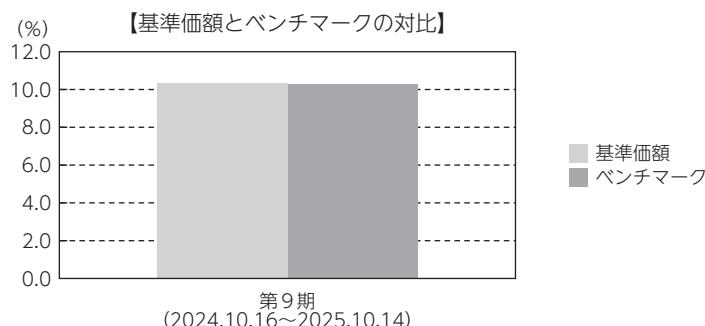
ベンチマークであるダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、円換算ベース、為替ヘッジなし）のリスク特性に概ね一致したポートフォリオを構築しました。

※運用状況については14ページをご参照ください。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で10.3%上昇しました。

当ファンドの騰落率はベンチマークに概ね連動した投資成果となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかつた利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2024年10月16日 ～2025年10月14日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	24,753円

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、N Yダウ・インデックス・マザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●N Yダウ・インデックス・マザーファンド

引き続き、ベンチマークとポートフォリオのリスク特性を極力一致させることで、ベンチマークに連動する投資成果をめざしたパッシブ運用を行います。

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切り捨てて算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第9期		項目の概要	
	(2024年10月16日 ～2025年10月14日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	79円	0.247%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は31,891円です。	
(投信会社)	(35)	(0.110)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価	
(販売会社)	(35)	(0.110)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価	
(受託会社)	(9)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価	
(b) 売買委託手数料	1	0.002	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料	
(株式)	(0)	(0.001)		
(先物・オプション)	(0)	(0.000)		
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(株式)	(0)	(0.000)		
(d) その他費用	4	0.013	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数	
(保管費用)	(3)	(0.009)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用	
(監査費用)	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用	
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等	
合計	83	0.261		

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

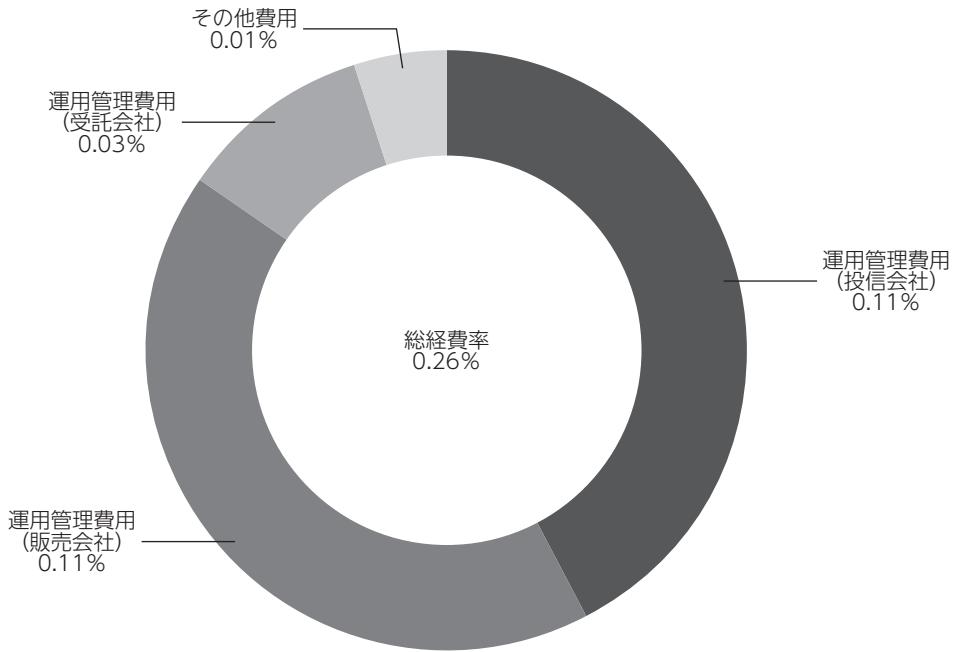
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.26%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2024年10月16日から2025年10月14日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
NYダウ・インデックス・マザーファンド	千口 1,592,526	千円 5,159,611	千口 297,365	千円 994,474

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	NYダウ・インデックス・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	20,238,481千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	95,778,940千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	0.21

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2024年10月16日から2025年10月14日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	期首（前期末）	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
NYダウ・インデックス・マザーファンド	千口 6,970,292	千口 8,265,452	千円 29,351,449

■投資信託財産の構成

2025年10月14日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
NYダウ・インデックス・マザーファンド	千円 29,351,449	% 99.7
コール・ローン等、その他	97,307	0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	29,448,756	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、2025年10月14日現在、NYダウ・インデックス・マザーファンドは107,769,637千円、100.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、2025年10月14日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=152.49円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年10月14日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	29,448,756,694円
コール・ローン等	80,800,356
NYダウ・インデックス・マザーファンド(評価額)	29,351,449,338
未 収 入 金	16,507,000
(B) 負 債	96,703,393
未 払 解 約 金	63,679,157
未 払 信 託 報 酬	32,616,867
そ の 他 未 払 費 用	407,369
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	29,352,053,301
元 本	8,445,715,007
次 期 繰 越 損 益 金	20,906,338,294
(D) 受 益 権 総 口 数	8,445,715,007口
1万口当たり基準価額(C/D)	34,754円

(注) 期首における元本額は7,104,592,523円、当期中における追加設定元本額は3,212,461,915円、同解約元本額は1,871,339,431円です。

■損益の状況

当期 自2024年10月16日 至2025年10月14日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	248,218円
受 取 利 息	248,218
(B) 有 債 証 券 売 買 損 益	2,718,337,911
売 買 益	2,911,265,458
売 買 損	△192,927,547
(C) 信 託 報 酉 等	△63,506,481
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	2,655,079,648
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	4,589,754,037
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	13,661,504,609
(配 当 等 相 当 額)	(9,058,633,525)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,602,871,084)
(G) 合 計(D+E+F)	20,906,338,294
次 期 繰 越 損 益 金(G)	20,906,338,294
追 加 信 託 差 損 益 金	13,661,504,609
(配 当 等 相 当 額)	(9,071,023,313)
(売 買 損 益 相 当 額)	(4,590,481,296)
分 配 準 備 積 立 金	7,244,833,685

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	390,687,518円
(b) 経 費 控 除 後 の 有 価 証 券 売 買 等 損 益	2,264,392,130
(c) 収 益 調 整 金	13,661,504,609
(d) 分 配 準 備 積 立 金	4,589,754,037
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a+b+c+d)	20,906,338,294
(f) 1万口当たり当期分配対象額	24,753.78
(g) 分 配 金	0
(h) 1万口当たり分配金	0

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきました。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「NYダウ・インデックス・マザーファンド」において、ベンチマークをダウ・ジョーンズ工業株価平均（円換算ベース、為替ヘッジなし）からダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、円換算ベース、為替ヘッジなし）に変更しました。

(2025年1月16日)

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「NYダウ・インデックス・マザーファンド」において、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

NYダウ・インデックス・マザーファンド

運用報告書

第9期（決算日 2025年10月14日）

（計算期間 2024年10月16日～2025年10月14日）

NYダウ・インデックス・マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2017年3月21日から無期限です。
運用方針	ダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、円換算ベース、為替ヘッジなし）に連動する投資成果をめざして運用を行います。
主要投資対象	米国の金融商品取引所に上場する株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額	ダウ・ジョーンズ工業株価平均 (配当込み、円換算ベース、為替ヘッジなし)(ベンチマーク)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託受益証券組入比率	純資産額
		期中騰落率	期中騰落率				
5期(2021年10月12日)	円 18,468	% 31.8	ポイント 7,833,418.18	% 31.4	% 95.6	% 4.3	百万円 31,150
6期(2022年10月12日)	20,517	11.1	8,673,766.85	10.7	98.2	2.1	46,144
7期(2023年10月12日)	24,699	20.4	10,393,860.39	19.8	98.4	1.6	65,994
8期(2024年10月15日)	32,104	30.0	13,461,488.20	29.5	98.8	1.1	94,005
9期(2025年10月14日)	35,511	10.6	14,847,569.45	10.3	98.1	1.9	107,758

(注1) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) ベンチマークはダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、円換算ベース、為替ヘッジなし）です。なお、算出にあたっては基準価額への反映を考慮した日の米ドルベース指数をもとに委託会社が独自に円換算しています（以下同じ）。

*ベンチマークの変更に伴い、2025年10月14日決算の運用報告書から「配当込み」の指標に変更しました（以下同じ）。

(注3) ダウ・ジョーンズ工業株価平均はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「SPDJI」）の商品であり、これの使用ライセンスが委託会社に付与されています。S&P®、S&P 500®、US 500、The 500、iBoxx®、iTraxx®およびCDX®は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S&P」）の商標です。Dow Jones®は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これら商標の使用ライセンスはSPDJIに付与されており、委託会社により一定の目的でサプライセンスされています。本商品は、SPDJI、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進しているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、ダウ・ジョーンズ工業株価平均のいかなる過誤、遗漏、または中断に対しても一切責任を負いません（以下同じ）。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

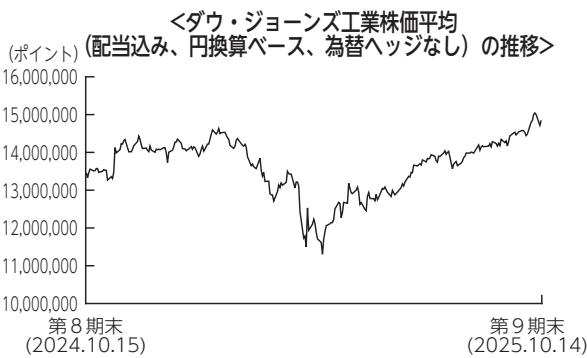
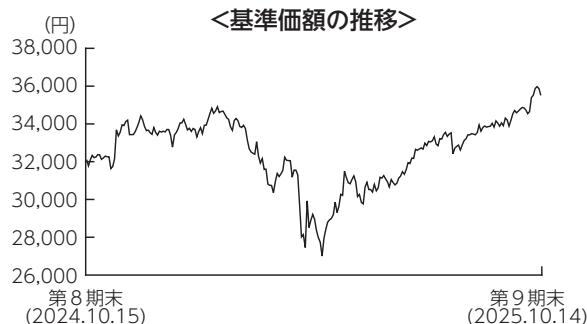
■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額	ダウ・ジョーンズ 工 業 株 価 平 均		株式組入比	株式先物比	投資信託 投受益証券 組入比率
		騰 落 率	(配当込み、円換算 ベース、為替ヘッジ なし)(ベンチマーク)			
(期 首) 2024 年 10 月 15 日	円 32,104	% —	ポイント 13,461,488.20	% —	% 98.8	% 1.1
10 月 末	32,258	0.5	13,525,655.71	0.5	98.2	1.8
11 月 末	33,641	4.8	14,101,273.32	4.8	98.0	1.9
12 月 末	33,978	5.8	14,239,698.73	5.8	97.8	2.2
2025 年 1 月 末	34,653	7.9	14,521,107.85	7.9	98.0	1.9
2 月 末	32,393	0.9	13,570,776.16	0.8	98.5	1.6
3 月 末	31,178	△2.9	13,056,704.80	△3.0	98.4	1.6
4 月 末	28,998	△9.7	12,141,933.19	△9.8	98.4	1.7
5 月 末	30,527	△4.9	12,778,132.66	△5.1	98.5	1.5
6 月 末	31,947	△0.5	13,367,811.24	△0.7	98.1	1.9
7 月 末	33,463	4.2	14,000,587.97	4.0	98.3	1.7
8 月 末	33,827	5.4	14,148,916.13	5.1	97.9	2.1
9 月 末	34,844	8.5	14,569,618.93	8.2	98.0	2.1
(期 末) 2025 年 10 月 14 日	35,511	10.6	14,847,569.45	10.3	98.1	1.9

(注1) 謄落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2024年10月16日から2025年10月14日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は35,511円となり、前期末比で10.6%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

米国で利下げ観測が浮上したことやAI（人工知能）関連市場の拡大期待などから株式市場が上昇したことに加え、為替市場で円安米ドル高となったことから、当ファンドの基準価額は上昇しました。

投資環境

米国株式市場は上昇しました。期前半は米大統領選挙でトランプ氏が勝利し政策期待から堅調に推移しましたが、2025年に入ると米国の関税政策の影響が懸念され調整しました。4月上旬に米国の相互関税の詳細が発表されたことで世界的な景気悪化が危惧され下落しましたが、4月中旬以降は関税政策への警戒感が和らぎ反発しました。その後は米国で利下げ観測が浮上したことやAI関連市場の拡大期待などから上昇しました。

為替市場では米ドルは対円で上昇しました。期初に米大統領選挙で共和党のトランプ氏が勝利したことなどを受け円安米ドル高が進行した後、期半ばにかけては同氏による大幅関税引き上げの発表を受け米ドルは下落しました。期後半は底堅い米雇用統計の結果や日銀の利上げに対する慎重姿勢などから米ドル高での推移となりました。

ポートフォリオについて

ベンチマークであるダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、円換算ベース、為替ヘッジなし）のリスク特性に概ね一致したポートフォリオを構築しました。

【運用状況】

○組入上位10業種

期首（前期末）

No.	業種	組入比率
1	金融サービス	16.3%
2	ソフトウェア・サービス	14.3
3	資本財	13.5
4	ヘルスケア機器・サービス	9.1
5	一般消費財・サービス流通・小売り	9.1
6	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	9.0
7	消費者サービス	4.7
8	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.3
9	保険	3.6
10	銀行	3.3

期末

No.	業種	組入比率
1	金融サービス	19.1%
2	資本財	13.4
3	ソフトウェア・サービス	13.3
4	一般消費財・サービス流通・小売り	8.6
5	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.0
6	素材	4.7
7	ヘルスケア機器・サービス	4.6
8	銀行	4.1
9	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	4.0
10	消費者サービス	4.0



（注1）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）業種は各決算日時点でのGICS（世界産業分類基準）によるものです。

ベンチマークとの差異について

ベンチマークは前期末比で10.3%上昇しました。

当ファンドの騰落率はベンチマークを0.3%上回りましたが、配当課税の要因を除くと、ベンチマークに概ね連動した投資成果となりました。

今後の運用方針

引き続き、ベンチマークとポートフォリオのリスク特性を極力一致させることで、ベンチマークに連動する投資成果をめざしたパッシブ運用を行います。

■1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	1円 (1) (0)	0.002% (0.002) (0.000)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他の費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)	0.009 (0.009) (0.000)	(c) その他の費用=期中のその他の費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	4	0.012	
期中の平均基準価額は32,545円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買及び取引の状況 (2024年10月16日から2025年10月14日まで)

(1) 株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株 3,243.24 (-)	千アメリカ・ドル 80,923 (-)	百株 3,883.44	千アメリカ・ドル 53,697

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ()内は、株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	株式先物取引	百万円 15,961	百万円 15,125	百万円 -	百万円 -

(注) 金額は受渡代金です。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	20,238,481千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	95,778,940千円
(c) 売買高比率 (a)/(b)	0.21

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等 (2024年10月16日から2025年10月14日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) 外国株式

銘 柄	期 首(前期末)	当 期 末				業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額			
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
AMAZON.COM INC	946.6	925.26	20,362	3,105,031		大規模小売り	
INTL BUSINESS MACHINES CORP	946.6	925.26	25,650	3,911,377		情報技術サービス	
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	946.6	925.26	18,774	2,862,915		コングロマリット	
AMGEN INC	946.6	925.26	27,055	4,125,626		バイオテクノロジー	
AMERICAN EXPRESS CO	946.6	925.26	29,897	4,558,993		消費者金融	
APPLE INC	946.6	925.26	22,914	3,494,306		コンピュータ・周辺機器	
VERIZON COMM INC	946.6	925.26	3,677	560,844		各種電気通信サービス	
BOEING CO	946.6	925.26	19,944	3,041,398		航空宇宙・防衛	
CATERPILLAR INC	946.6	925.26	46,703	7,121,805		機械	
JPMORGAN CHASE & CO	946.6	925.26	28,495	4,345,237		銀行	
CISCO SYSTEMS INC	946.6	925.26	6,241	951,812		通信機器	
COCA-COLA CO/THE	946.6	925.26	6,180	942,500		飲料	
THE WALT DISNEY CO	946.6	925.26	10,202	1,555,831		娯楽	
SALESFORCE INC	946.6	925.26	23,015	3,509,685		ソフトウェア	
NVIDIA CORP	—	925.26	17,424	2,657,061		半導体・半導体製造装置	
GOLDMAN SACHS GROUP INC	946.6	925.26	72,797	11,100,906		資本市場	
HOME DEPOT INC	946.6	925.26	35,101	5,352,641		専門小売り	
INTEL CORP	946.6	—	—	—		半導体・半導体製造装置	
JOHNSON & JOHNSON	946.6	925.26	17,663	2,693,463		医薬品	
MCDONALD'S CORPORATION	946.6	925.26	27,767	4,234,338		ホテル・レストラン・レジャー	
MERCK & CO.INC.	946.6	925.26	7,929	1,209,166		医薬品	
MICROSOFT CORP	946.6	925.26	47,562	7,252,880		ソフトウェア	
3M CO	946.6	925.26	13,980	2,131,913		コングロマリット	
NIKE INC-CL B	946.6	925.26	6,234	950,683		繊維・アパレル・贅沢品	
PROCTER & GAMBLE CO	946.6	925.26	13,646	2,080,979		家庭用品	
THE TRAVELERS COMPANIES INC	946.6	925.26	25,017	3,814,869		保険	
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	—	925.26	30,733	4,686,541		化学	
CHEVRON CORP	946.6	925.26	14,058	2,143,765		石油・ガス・消耗燃料	
UNITEDHEALTH GROUP INC	946.6	925.26	33,185	5,060,437		ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス	
WALMART INC	946.6	925.26	9,448	1,440,840		生活必需品流通・小売り	
VISA INC	946.6	925.26	31,764	4,843,719		金融サービス	
DOW INC	946.6	—	—	—		化学	
合 計	株 数	・ 金 額	28,398	27,757.8	693,432	105,741,578	
	銘柄	数<比 率>	30銘柄	30銘柄	—	<98.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄	別	当 期 末			
		買 建	額	売 建	額
外 国	D J I A M I N I E - C B O T		百万円	2,012	百万円

(注) 外貨建の評価額は、期末の時価を期末の仲値により、邦貨換算したものです。

■投資信託財産の構成

2025年10月14日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 105,741,578	% 98.1
コール・ローン等、その他	2,078,322	1.9
投資信託財産総額	107,819,900	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、107,769,637千円、100.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、2025年10月14日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=152.49円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年10月14日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	107,909,746,452円
コール・ローン等	1,365,437,682
株式(評価額)	105,741,578,131
未収入金	91,526,218
未収配当金	43,428,391
差入委託証拠金	667,776,030
(B) 負債	150,941,671
未払金	90,417,671
未払解約金	60,524,000
(C) 純資産総額(A-B)	107,758,804,781
元本	30,345,070,919
次期繰越損益金	77,413,733,862
(D) 受益権総口数	30,345,070,919口
1万口当たり基準価額(C/D)	35,511円

(注1) 期首元本額 29,281,516,503円
追加設定元本額 2,758,324,528円
一部解約元本額 1,694,770,112円

(注2) 期末における元本の内訳
たわらノーロード NYダウ 8,265,452,772円
One NYダウ・インデックス・ファンド 22,079,282,435円
AMOne NYダウ・インデックス・ファンド<為替ヘッジなし> (適格機関投資家限定) 335,712円
期末元本合計 30,345,070,919円

■損益の状況

当期 自2024年10月16日 至2025年10月14日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,554,565,736円
受取配当金	1,499,405,970
受取利息	37,866,285
その他収益金	17,293,481
(B) 有価証券売買損益	8,808,858,137
売買益	15,905,297,595
売買損	△7,096,439,458
(C) 先物取引等取引損益	74,518,818
取引益	292,967,600
取引損	△218,448,782
(D) その他費用	△9,164,982
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	10,428,777,709
(F) 前期繰越損益金	64,723,732,569
(G) 解約差損益金	△3,882,491,888
(H) 追加信託差損益金	6,143,715,472
(I) 合計(E+F+G+H)	77,413,733,862
次期繰越損益金(I)	77,413,733,862

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注2) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (H)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■ベンチマークをダウ・ジョーンズ工業株価平均（円換算ベース、為替ヘッジなし）からダウ・ジョーンズ工業株価平均（配当込み、円換算ベース、為替ヘッジなし）に変更しました。

(2025年1月16日)

■投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)